

消費者と提携し地域農業を守る

下郷農協



2017

4 No. 668

April



～子どもたちも参加して にぎやかに～

産直大地の会久留米の会員が農協食材で料理会

組合員・消費者・そして地域に

必要とされる農協を目指して

代表理事組合長 矢崎 和 廣



TPPも心配ごと

二国間交渉の可能性

今年一月二十日に就任した米国のトランプ大統領は、就任直後から公約通りに大統領令を連発し、世界の経済や国と国との関係を不安と混乱に陥れています。

中でも、TPPは永久に離脱を表明し、参加各国においてもTPPの批准が不透明な中、安倍政権は、これまで否定的であった二国間交渉を「絶対排除ではない」と修正し、今後TPPよりも厳しい関税撤廃を強く迫られる事が懸念されます。

そうなれば、TPP対策以上に大規模化、企業参入はますます加速し、全国の農家の大部分

を占める家族農業は壊滅的な打撃を受け、地域はますます疲弊し、環境破壊も拡大すると思われれます。

農協潰しの先に貯金・共済

家族農業が壊滅的打撃を受けるといふ事は、そうでなくても生産者が減少する中で、一層拍車がかかり、つまるところ正組合員が減少し、農協の存続にも影響するといふ事になります。

ただ、この事は政府が狙っている事でもあり、政府の言う「農協改革」は発展のための改革ではなく、「農協潰し」のための改革であり、その先に一〇〇兆円の貯金や三〇〇兆円の共済保有が狙われているのです。何としても政府の農協潰しには屈せず、家族農業を守る事で農協を存続させなければなりません。

生産者と消費者が理念を共有

下郷農協は、「消費者と提携

し、地域農業を守る」の理念を掲げ、農協の事業として全国でも類をみない有機農業を基本とした「安心・安全」な農畜産物を直接お届けする「産直事業」を柱としています。

中でも耶馬溪牛乳、耶馬溪黒豚、おおいた冠地どりなど、家畜には「non-GMO」遺伝子組み換えではない作物を与え、遺伝子組み換え作物は使用しない事を掲げて生産しています。

遺伝子組み換え作物を生産し食べる事は、将来を見据えれば大きな問題となり得ます。

農薬・化学肥料を使用しない事も同じように、価格ではない「いのち」を考えた安心・安全へのこだわりがあるからこそ、その農畜産物を生産する「生産者」と食生活の安全や食文化の向上、健康や生きがいのために地域農業を支えなければと想う下郷農協応援団としての「消費者」が、その理念を共有できる取り組みや、生命（いのち）を守る運動を通じ、「下郷産直」が続いています。

敵いながらも明るく

その想いと運動があるからこそ「産直」は続けられています。が、やはり生産者・生産の減少は大きく立ちほだかる問題であ

ります。

特に、二十七年度、二十八年度と苦戦した畜産部門を中心とした経済事業を早期に立て直し、「農家の所得向上・生産拡大」に努めなければならない状況に変わりはありません。

ただ、二十九年度下期には待望の「飲むヨーグルト」が商品化できる見通しであり、厳しい中にも明るい話題であり、何としても発展のきっかけとしたいと考えています。

決算につきましても、二十八年度は前年よりも農家の経営が若干上向いた事による引き当ての戻しなどの効果もある中で、なんとか計画を達成し、黒字決算が見込まれる状況となりました。

二十九年度は、これまで以上に農協が組合員・消費者・地域に必要とされるために、役員が一丸となって知恵を絞りながらそれぞれの目標を達成し、総合的な農協の役割発揮を目指します。

消費者の皆様には、下郷農協の理念と取り組みにご理解、ご協力を頂き、下郷農協の商品を引き続きご利用お願い申し上げます。

下郷農協女性部が

「若返り栄養教室」を開きました

下郷農協女性部は、二月二十四日に、厚生連健康管理センター管理栄養士の藤井典子さんをお招きして「若返る食生活」について学びました。

「外見とともに身体の中からも若々しくするには何が大切なのか」、それは、主食・副菜・主菜の揃ったバランスの良い食事を三食摂ること、それにはまず「食事バランスガイド」を利用して自分の食事を振り返ってみましょう」という問題提起がされました。

『食事バランスガイド』とは、一日に「何を」「どれだけ」食べたらよいかが一目でわかる食事の目安表です。私の場合、数値化してみても「副菜が全体的に不足しているので摂るようにする。牛乳もなるべく飲むようにする」という改善策にいたりました。

藤井さんは「主食（ご飯・パン・麺類）は体のエネルギーになるとともに脳の老化防止のためにも必要で、毎食最低でも一〇〇gは摂るようにして、副菜



女性部事務局 横山真世

（野菜・海藻・きのこ類）は不足ぎみの傾向にあるので、主菜よりも品数を意識的に増やすよう心がけましょう」と話されました。

毎日を元気に、健康に暮らしていくためには、バランスのよい食べ方、規則正しい食生活が大切で、「身体に必要な量を過不足なく摂ることが健康の秘訣」ということがよくわかる栄養教室でした。

こんにちは！デイケア元気村です

★体験利用のお知らせ★

最近、足が弱くなったり、物忘れが増えてきたなあ…と、感じることはありませんか？
今、生活にお困りでなくても早くからリハビリを始めることで、現在の状態を少しでも長く維持することができます。いろんな人と会い、会話したり笑ったりすることで脳が刺激され認知症予防にもつながります。

まずは、お気軽に体験利用してみませんか？
ご家族様でも、どなたでも体験利用できます。

【1日のスケジュール】

午前

- ・バイタル測定・入浴
- ・物療や個別リハビリ、脳トレ

午後

- ・集団リハビリ（体操・脳トレ・リハビリ・ゲーム）
- ・バスハイクやおやつ作り、物作りを行うこともあります。

【4月の体験利用日】

- ・4月26日（水） 10時～16時
（1日でも数時間でも可。別日でも相談に応じます。）
- ・料金：昼食代411円のみ

※1週間前までに予約をお願い致します。
送迎もできますので、予約の際にお知らせください。

ご不明な点がございましたら、左記までお気軽にご連絡ください。

デイケア元気村 56-2385



動けなくなつてからでは遅い!!

落会 集常

事業運営に対し組合員から積極的意見

（組合員・消費者、地域に必要とされる農協めざし）

三月一日・二日、各地区で今年度三回目の一斉集落常会が、組合員一〇〇名（昨年同期八十六名）の出席で開催されました。常会では農協から、二〇一六年度決算見込み（概要）について

の報告・説明と二〇一七年度事業計画（案・概要）について、「我が家の生産計画」策定についての説明、各部署からのお知らせ等を行い、組合員から六十二件（昨年七十一件）の貴重な意見・要望が出されました。

今回の集落常会では、引き続き厳しい生産・経営環境を踏まえつつ引当金の戻入益による黒字決算見込みや、十カ年計画の三年目となる次年度事業計画の報告・説明を行ったことから、組合員から結びつきの強い指導販売部門や購買部門をはじめ、多岐にわたる積極的な意見・要望が出されました。

本稿ではこれらを中心に、組合員から出された意見・要望の一部を紹介します。

個別に回答の必要な事案については、別途担当者より回答します。
(f)

【管理・総務に関して】

・三回開催している常会を二回にしてはどうか。

↓以前、同様のご意見を頂き

理事会でも検討し、「開催

回数を減らすよりも、組合

員が参加したくなるような

楽しい常会内容を農協とし

て考えるべき」との方向が

示され、例えばお茶菓子代

わりにおからクッキーを配

り食べながら和やかな雰囲気

でご意見を伺う等の試み

や、お買い得なふれ売り商

品を提供するなどしていま

すが、目に見える成果に繋

がっていません。今後、連

絡員の負担や組合員が出席

したためになる様な有意義

な内容も検討しながら、組

合員に必要とされる農協と

して、ご意見・ご要望を伺

い農協運営に活かす年三回の集落別常会のあり方を今後検討していきます。

・常会は准組合員も参加しないといけないのか。

↓常会出席や連絡員資格に

正・准組合員の区分は特に

設けていません。実際は各

集落の実状や話し合いが基

本に進められています。

・決算で数字だけ見てもわからない。黒字なら問題ないかと思うが。

↓農家・組合員が生産した農畜産物をしっかりと販売して収益を確保するとともに、生産者・農協職員への待遇改善を図りながら、十カ年計画を着実に達成するよう努めます。

・次世代を担う職員だから、集落常会に若い職員も出席させるといい。

↓農協新聞で紹介の通り、若い職員も含め全職員と理事が手分けをして各集落の常

会に参加しています。

・新入職員が分からないので紹介してもらいたい。総会などで紹介したらどうか。

↓総会等機会をみて紹介させて

て頂きたいと思います。ま

た、引き続き農協新聞にて

紹介を企画したいと思いま

す。

・もう出資はできない。できれば返してもらいたい。

↓これまで農協事業の取り組

みは、組合員の出資金と預

かった貯金を活用して設備

投資等を行い、その施設事

業利益を組合員に還元する

形で行ってきましたが、信

用事業譲渡により貯金の活

用がありませんので、組合

員の出資金や内部留保金が

貴重な事業資金となります。

農家・組合員の厳しい生産環境はありますが、ご理解

ご協力を引き続きお願いします。

【共済部門に関して】

・共済の関係で話がしたい時があるが事務所ではなかなか話づらいので相談室や会議室などにしてほしい。それの方が話やすい。

↓今後気をつけて状況に応じた対応をします。

【購買部門に関して】

・苗床の土は農協で取り扱っているのか。取り扱いは可能か。

↓現在健康米の土は取扱っていません。その他の土も取扱



一斉に行われた集落常会（写真は奥江・奥畑集落）

は出来ますので、担当越尾まで連絡をお願いします。移動販売車の再開の検討はないのか。

↓今のところはありませ

・購買の肥料注文書にkgが入っていない。稲作暦には施肥量が書いているので、入れてほしい。

↓来年度は入れるようにします。

【診療所に関して】

・健康診断は市は無料だが基本的な健診は無料にならないのか。

↓中津市より発行された特定健診受診券（ブルーの封筒）並びに、大分県後期高齢者医療広域連合から出された健康診査受診券（オレンジのハガキ）を持ってこられた方はその内容に指定された範囲は助成金が出ますので無料です。

・「健康診断のご案内」チラ

シにある乳がん・子宮がんも、診療所で診てもらえるのか。

↓この検査に関しては、専門医・住民健診をご利用ください。

【指導販売部門に関して】

・健康米を作る際に除草剤を使うので、裏作で栽培した野菜などは有機野菜にならないため、農協に出すことができないので困っている。

↓取引先により三年以上農薬不使用でなければならぬところが、米の裏作ですで作っているものについてはご相談ください。今後については個別に相談いたします。

・タケノコの出荷時期が五月三日までとあるが、その後も引き取ってくれるか。

↓水煮タケノコの原料受入を行っていますので、時期に関わらず受入は行います。

大量にある場合は事前に出荷日を連絡していただくと助かります。

・事業計画の中で、インターネット等で産直品の販売と言っているが、野菜など売るものが少ない中で、何を売するのか。農家の生産向上が先決ではないか。

↓生産向上は課題ですが、比較的出荷が豊富な品目についてインターネット等での販売を行っています。

【加工部門に関して】

・飲むヨーグルトは、すぐにも出来るものと思っていた。

↓当初は今年度中に完成し製品販売を計画していましたが、国の補助事業認可の関係で大幅に遅れました。新たに平成二十八年年度補正予算で事業申請し承認が確定しましたので、平成二十九年度中で製品販売を進めます。

「郷の市」で下郷農協商品を販売

二月十八日(土)、北九州市門司区にあります門司こぼと幼稚園の父母の会が「郷の市」(園児の作品展)にて農協商品の即売会を開きました。

乳製品をはじめ、お豆腐、あまぎけ等を農協から持込、作品を見に来た保護者に宣伝販売してくれました。

農協からは、冠地どりのからあげと、野菜がたっぷり入ったちゃんこ鍋を販売しました。

どちらも、食べた保護者から「おいしい!!」との声を多く頂きました。事前に父母の会で予約注文を取ってもらったりと、多くの農協商品を紹介して頂きました。

父母の会の会長さんからお手紙をいただきましたのでご紹介します。

「土曜日の郷の市では、遠方より朝早くからたくさんのお手紙をしておいでくださりありがとうございます。すばらしい量の野菜やお肉・・・前日の準備も大変だったことと思います。ちゃんこ鍋からあげは想像以上のおいしさでした。愛情と心のこもった最高の味!!初めての取り組みでしたが、来てくださった方も子どもたちにも喜んでもらって大いに盛り上がりました。幼稚園がやさしさに包まれ、私たちにとても一番楽しいイベントになりました。感謝いたします。ありがとうございました。」



楽しいイベントとなった父母の会の「郷の市」



絶品の鶏味噌焼きなど 摩直大地の会がにぎやかに料理会

二月二十六日(日)、えーるピア久留米にて、産直大地の会久留米の料理会が行われました。

講師は、同会の会員、伊藤純子さんと、こども達も参加したにぎやかな料理会がスタートしました。

メニューは、おいしい冠地どりのモモ味噌焼き・おいしい冠地どりのハム・塩豆腐・味噌玉です。

料理会の開始が十三時からのため、夕飯で味わえるよう下準備を教室で教わりました。

食材を切って分量の調味料を合わせるだけの簡単なもので、あとは焼くだけなので普段忙しい方にはおススメのレシピです。見本で作って頂いたものを皆で試食をしましたが、



試食を楽しみながら農協・会員が交流

味噌焼きは特に絶品でした。商品化を望む声を多く頂き、工場でも販売に向けて検討中です。普段、中々お会い出来ない会員さんと直接交流する事ができ、貴重な体験をさせて頂きました。(企画部・中山)



店舗紹介

耶馬溪ふるさと村「旬菜館」様

生産者直売ならではの新鮮さと安さで、耶馬溪産の農林水産物や加工品を販売しています旬菜館さま。下郷農協のお肉類や耶馬溪牛乳・カフェオーレ、ヨーグルトやプリンなども並んでいます。店長の上家さまは「耶馬溪牛乳が人気です!!ドライブの休憩所としてもお立ち寄りください」と言われていました。旬菜館様で味わえる下郷農協のソフトクリームも観光客などに大人気です。是非、お立ち寄り下さい。

住所：中津市耶馬溪町
大字大島2221番地
電話・FAX：0979-54-3555
営業時間：9：00～18：00
店休日：無休



お知らせ 職員・パート職員 急募!!

牛乳工場で働く方を募集
しています。

詳しくは、下郷農協・管
理部 (TEL 5612222)
までお問い合わせ下さい。

人事異動

*四月九日(日曜日)は
下郷診療所が
日曜当番医です!

【採用】

二月二十日付けで但馬理
恵(中津市)を採用、同日
付けで管理部へ配属しまし
た。

原点 回归

有機農業本来のあるべき姿へ

野菜組合が総会開催

二〇一六年度下郷有機野菜生
産出荷組合の通常総会が二月二
十二日に、会員三十五名(内十
八名委任状)出席で開催されま
した。

初めに野菜組合長の鷹崎満行
さんの挨拶で、昨年は熊本地震
で多くの被害者が出たことや
天候に恵まれなかったことなど
を話しました。

野菜の生産に関しては、一部
の夏野菜苗に取引上の相違が発
覚しました。故意にやったわけ
ではないですがこれからは「原
点回歸」ということで出来る限
り種から育て、自家育苗を進め
ていきたいと話しました。

次に来賓として、松本参事に
挨拶をしていただきました。
何度か野菜組合の総会に来賓
として出席させてもらっていま
すが、年々高齢化が進んでいる
せいか出席者が減ってきている
ように思います。

生産の現場では先ほど鷹崎組
合長が言ったように、気候の変
化で色んな事があり野菜の生産
がむずかしくなってきました。
今回の苗の件に関しては取引
先とも協議を重ね、農協の理事

会でも何度も話に上がり、野菜
組合だけに留まらず、下郷農協
全体の問題として真摯に受け
止め再発防止に取り組みますの
で、しっかり野菜作りに励んで
欲しいと話しました。

以降の協議では、今回の件に
対して有機農業本来のあるべき
姿に戻るため、土作りだけに留
まらず「苗」の自家育苗を基本
とし、有機質肥料と地元畜産農
家の堆肥を使用した土作りと、
野菜を種から育てることを決め
ました。

また、育苗に関しては、気候
条件や特別な肥培管理を要する
ため、勉強会や組合員同士の繋
がり強化していく方針を固め
ました。



種育苗成方針などを確認

(森山)

【短編】最近の郷土史あれこれ その四 うえんはるの「こいちろうさま」

「夜中に、〇〇の家が火事、ち誰かおらぶのんじやら。本当に火が出ちよって、もうちうとで火事になるとこじゃった。後で聞いてんがおらんだ者（もん）なおらん。こいちろうさまが教えてくれたんじゃ。」

「髪ん毛を焼くな。焼くと、こいちろうさまがそん匂いをきろうち、何日かおらんどつなる。そん間に火事になつちからうとごつちやきのう」などと言い伝えられている。上ノ原集落の『こいちろう神』が火伏（ひふせ）神であることを語り継いだものであろう。



金吉上の原の社を「こいちろう神」という

なれない神名であるが耶馬溪町内にもいくつか祀られている。あるいは、かつて祀られていたところもある。

この「こいちろう様」とは、どんな神様なのだろう。調べてみると、なんと「こいちろう神は「民俗学」（民間伝承を集め調べることにより、庶民の伝統的生活様式・社会形態を明らかにしようとする

る学問）の研究の間では注目されている祭神らしい。ほんの少しの範囲（旧豊前地方）にしか祀られていないようで、東京の大学の先生も調べて論文を書いていた。



寄進された石灯籠には大正14年と彫られている

また、こいちろう様とはどんな字を書くのか調べた人もいる。「神名には小一郎・小市郎・今日霊・古一老・古一霊・魂一郎・混一霊・濃血霊・木一郎・九市郎など、さまざまな宛字が使われているが…」（『コイチロウ神名考』小玉洋美著）とされている。そして東京の先生は「旧家や本家が個人で祀るケースの他、同族集団で祀るもの、組や集落全体といった地縁集団で祀るものと様々である。小一郎神の实体については、御霊神的な崇り神、家族や屋敷を守る屋敷神、先祖・同族神、土地神、作神、子育ての神など、これまでいろいろな性格が紹介されてきているが、未だ定説はない」（『小一

郎神信仰の地域的展開』猿渡土貴著）とされている。

また、『耶馬溪町史』によれば、こいちろう様には「魂一霊」という漢字があてられ、六カ所の祭祀を掲載しているが、残念ながら上の原にこいちろう神が祀られていることは記していない。なお、上の原では「火伏せ神」とされているが、研究者の書いた文献に「火伏せ神」の性格について指摘しているものは見当たらない。ということとは、もしかして上の原のこいちろう神は祭神として認められていないのであろうか。これはもう意地でも調べて、それなりの結論を導き出さなければならなくなった。 つづく

☆ゴールデンウィークの営業のご案内☆

	4月29日	4月30日	5月1日	5月2日	5月3日	5月4日	5月5日	5月6日	5月7日
	土	日	月	火	水	木	金	土	日
ふれあい店	8:30~17:00	8:30~17:00	8:30~18:30	8:30~18:30	8:30~17:00	8:30~17:00	8:30~17:00	8:30~17:00	8:30~17:00
信連窓口	休	休	9:00~15:00	9:00~15:00	休	休	休	休	休
A T M	9:00~17:00	9:00~17:00	8:45~19:00	8:45~19:00	9:00~17:00	休	9:00~17:00	9:00~17:00	9:00~17:00
野菜受取	9:00~10:00	9:00~10:00	8:00~10:00	8:00~10:00	8:00~10:00	8:00~10:00	8:00~10:00	9:00~10:00	9:00~10:00
産直配送	通常	通常	通常	通常	通常	通常	通常	通常	通常
診療所	休	休	休	休	休	休	休	診療	休
デイケア	休	休	通常	通常	休	休	休	通常	休
末廣石油店	休	休	7:00~18:00	7:00~18:00	休	7:00~18:00	休	7:00~18:00	休

＜お問い合わせ先＞ 購買ふれあいの店（直通）：56-2225、J A 大分信連下郷出張所：56-3010
 指導販売部（野菜受取等）：56-2630、企画部（お客様センター）：56-2888
 末廣石油店：56-2496、下郷診療所：56-2361

理事会だより

一月二十七日、第十一回定例理事会を開催しましたので、議案および協議内容の一部概要をお知らせします。

報告事項：平成二十八年年度組合員加入脱退状況について

その他

第一号議案：一月決算承認の件について

第二号議案：日販連の組織変更について

第三号議案：県常例検査指摘事項の回答について

第四号議案：事業運転資金に係る借入申込みについて

第五号議案：出資減口申込みについて

報告事項のその他の項では生協向け野菜の返金対応および飲むヨーグルト事業の進捗状況について、現状の概要を報告しました。

第一号議案の一月決算承認の件については、事業利益一二九千円の計画に対し△五、五九七千円で五、七二六千円の未達成となりました。事業利益は計画対比で、収益部門のうち戻入益含の貸付四、七八九千円・共済一、六五二千円・農産一、五八三千円・葬儀七、二七千円が計画を超過達成、食肉五、六二二千円・診療所四、一六〇千円・惣菜二、三四七千円・一三、八七二千円利益計上の牛乳七八七千円・購買六七五千円等が未達成となりました。

第二号議案の日販連の組織変更については、農水省の指導を受け昨年十月に非出資組合に移行、一月二十七日の臨時総会を経て日本販売農業協同組合連合会から「一般社団法人日本販売農業協同団体連合会」へ組織を変更、引き続き加入することを承認しました。

第三号議案の県常例検査指摘事項の回答については、昨年十月十八日～二十一日の四日間行われた検査の指摘事項に対する回答を付議・承認を受けました。

第四号議案の事業運転資金に係る借入申込みについては、二〇一七年度事業に係る運営資金としてJ A 大分信連より一定枠の借入が出来るよう、申込みの事前承認を受けました。

その他の事項として、二〇一六年度決算見込み、二〇一七年度事業計画（素案・概要）について、確認を行いました。

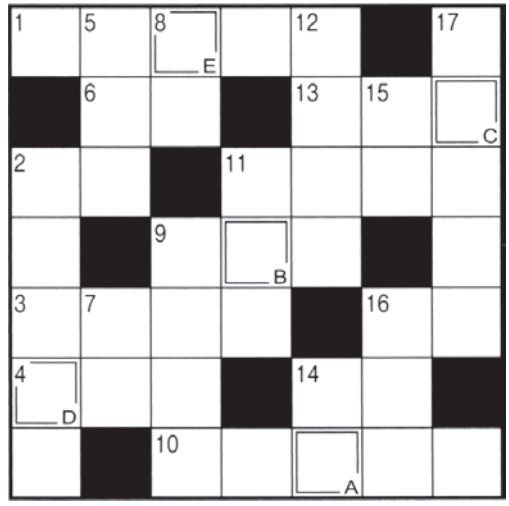
読者プレゼント

パズル?

頭の体操



Q 二重マスの文字をA~Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?
 タテのカギ
 2 起立、礼、――
 5 手紙のこと。お――をありがとう
 7 花などで作られたハワイの首飾り
 8 漢字などに付ける振り仮名
 9 食材を切るときに置きます
 11 ――に決めず、慎重に考えたい
 12 「おやつは冷蔵庫の中」「洗濯物入
 れておいて」のようなメモ
 とげのある美しい花
 雄鹿には枝分かれした物が生えます
 バジルやタイム、ミントなど
 酔っぱらってあちらへフラフラ、こ
 ちらへフラフラ



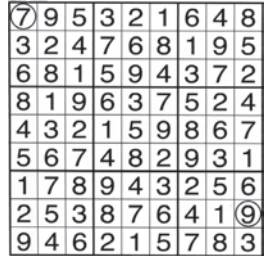
先月号のこたえ



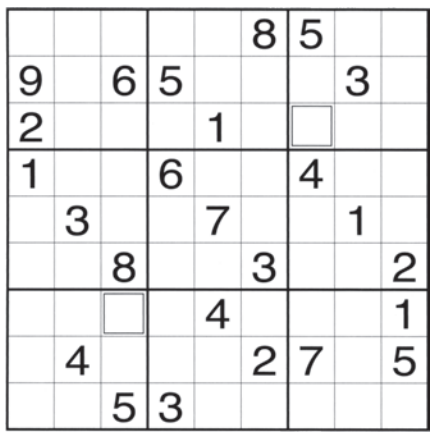
先月号のこたえ 「クロッカス」
 当選者
 福岡県八女市 山下佑実子 様

- ヨコのカギ
- 1 青く光るイカ。富山湾の名物です
 - 2 積もれば山となります
 - 3 鮮やかな赤のこと
 - 4 徳川家康は――大將軍に任ぜられました
 - 6 スペアともいいます
 - 9 長年掛けた保険が――を迎えた
 - 10 七福神が乗っています
 - 11 焼きそばやたこ焼きに掛けます
 - 13 美空ひばりのヒット曲『東京――』
 - 14 カウンターのある洋風酒場
 - 16 川を渡るために架けます

先月号のこたえ



先月号のこたえ ⑦+⑨=16
 当選者
 山口県下関市 鮎脇由衣 様



解答は次号で

Q 《数独のルール》
 ①空いているマスに、1から9までの数字のどれかを入れます。
 ②タテ列(9列)、ヨコ列(9列)、太線で囲まれた3×3のブロック(それぞれ9マスあるブロックが9つ)のいずれにも1から9までの数字が1つずつ入ります。

Q 二重枠に入った数字の合計はいくつ?

数独 (すうどく)

応募方法

クイズの正解者の中から抽選でそれぞれ一名、下郷農協の商品をプレゼントいたします。ふるってご応募ください。

応募締切は二〇一七年四月二十日(必着)です。

- ① クイズのこたえ

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

 (パズル? 頭の体操の場合) クイズのこたえ 数字の合計 (数独の場合)
- ② 住所・氏名・電話番号
- ③ 下郷農協へのご意見ご要望など以上をご記入の上、ハガキの方は〒八七一一〇四三一 大分県中津市耶馬溪町 大字大島 二一五一四 下郷農協 企画部 宛 Faxの方は ○九九一五六―二八八九

*個人情報他者への開示は一切致しません
 当選者には農協商品をお届けします。
 一枚のハガキ・FAXで
 どちらにも応募できます!!

下郷のHPの応募フォームから応募できます。

